



5月臨時愛知県議会



■平成26年5月臨時愛知県議会開催へ



SKE、ESD ユネスコ世界会議 PR 壁面広告設置

5月臨時議会が23日に開催されます。議会人事では、議長、副議長の選挙に続き常任委員会等について内定どおり可決される予定です。また、知事提出案件は **FIFA フットサルワールドカップ 2020招致推進費**として500万円の一般会計補正予算、監査委員の人事案件、不調が続き開校が1年遅れる愛知総合工科高等学校建設工事(70億円弱→112億円強へ **UP!**)の請負契約的締結、収用委員会の委員の選任などです。また、専決承認では愛知県県税条例の一部改正や警察委員会所管の控訴の提起についても上程され、各議案とも可決、同意、承認される予定です。

●議長・副議長選挙

民主は議長に黒川団長、副議長に高橋副団長を候補者とします最大会派の自民党候補(三浦氏・豊田市選出4期、伊藤氏・春日井市選出3期)が正副議長に就任される予定です。

●常任委員会等について

議員は何れかの常任委員会に所属することになりますが、鈴木は、2回目となる**産業労働委員会**に選出予定のほか、初めて**名古屋競輪議会**にも所属し活動する予定です。

FIFA フットサルワールドカップ 2020
 本県での開催に向けた招致活動を開始するため、フットサル関係者等による研究会を立ち上げ、開催構想概要書を取りまとめ日本サッカー協会へ提出、正式表明します。
【フットサル】
 ミニサッカーとして普及、屋内 20m×20m のピッチで1チーム5人、20分ハーフで行われる。
【想定規模】
 スタジアム 3~6、参加チーム 24、約 50 試合、観客数は延べ 10~20 万人



常任委員会名	所管部署(事項)等	(参考:市議会)
総務県民	知事政策局、総務部、県民生活部、防災局、会計局、選管等	総務
地域振興環境	地域振興部、環境部	文教経済
健康福祉	健康福祉部、病院事業庁	厚生
産業労働	産業労働部、企業庁、労働委員会	文教経済
農林水産	農林水産部 (愛知海区漁業調査委員会・愛知県内水面漁場管理委員会)	文教経済
建設	建設部、収用委員会	建設
文教	教育委員会	文教経済
警察	公安委員会—警察本部	

■働く仲間の祭典メーデー開催

4月26日に第85回愛知県中央メーデー、5月10日には連合愛知尾張南地協メーデーが開催されました。メーデーの起源は1886年アメリカの労働者が団結し、8時間労働制を要求し立ち上がったこととされています。労働者保護ルールの改悪阻止!働くことを軸とする安心社会の実現!



ポケも参加しました



STEP 21 県政 REPORT



民主党県議団 **すずき純**

鈴木じゅん事務所 〒492-8229 稲沢市稲島 11-24
 Tel 24-6600 Fax 23-0791 juneri@na.commufa.jp

1405



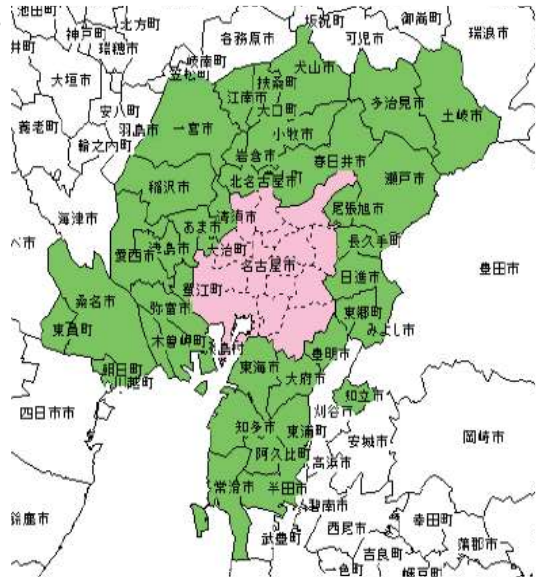
愛・地球博記念公園で開催された「介助犬フェスタ」で、愛犬「すてっぶ」君(介助犬ではありません)のブースにジュディオンさんが来て激励！
(介助犬協会の会長は故橋本龍太郎元総理の奥様です)



■総務省自治行政局調査等

平成の大合併では合併を推進するため様々な特例が設けられましたが、合併した市町村の効率化が進まず**合併算定替の延長等の要望**が寄せられ、国は「**市町村の姿の変化に対応した交付税算定について(案)**」を示しました。基本的な考え方では災害時の拠点としての支所の重要性が増すなど合併時点では想定されなかった新たな財政需要が生じているとし、①支所に要する経費の算定、②人口密度等による需要の割増、③その他の対応案により**合併算定替終了後の一本算定になった場合の減額を半分程度に抑える**ということです。

平成の大合併後の都市の在り方としては第30次地制調で「**新たな広域連携**」が答申されており、地方公共団体間の柔軟な連携を可能とする仕組み—地方公共団体間で「**連携協約**」を締結—を制度化。これにより自由度を拡大してより一層の広域連携を推進するとともに、**シティーリージョン**(県域を超えた都市の連携:都市(地域)圏)も推進。この広域連携では人口20万人以上の地方中枢拠点都市等を中心とした地方圏と、三大都市圏における通勤・通学10%圏において先行的モデル構築事業を今年度実施するとのこと。稲沢市は名古屋大都市圏に所属する形になります。【右図:名古屋市の通勤・通学10%圏域】



斎藤嘉隆参議院議員事務所での調査の後、**連合愛知尾張南地協**の皆さんと大塚耕平参議院議員、直嶋正行元経済産業大臣他と意見交換、**要望活動**を行いました。



■地域政策推進フォーラム&9区自治体議員勉強会



合宿形式の連合愛知第15回地域推進政策フォーラムに参加、「**2014~2015年安全・安心で活力ある愛知の創造**」実現のための**重点要望(骨子案)**について、連合側と自治体議員側と各政策について議論をし、それぞれ理解を深めました。

9区自治体議員勉強会では県の農業総合試験場で一般質問した**不耕起V溝直播栽培**や**愛知県赤十字血液センター**(本年第**50回献血運動推進全国大会** in 愛知)を見学しました。



全体の研修の後、第1分科会(26名)ではあいち産業労働ビジョン2011-2015などの地域の産業振興の強化、若者の職業観も含めた教育政策、地方分権・公契約・県財政などの行財政改革等について県や市町村の政策など意見交換しました。翌日は分科会の報告の後、三菱UFJリサーチ&コンサルティング内田俊宏シニアエコノミストから**2020東京オリンピック**に向けた消費増税の話など講演いただきました。



献血宜しくお願いします

STEP21

- 5月22日 祖父江町商工会通常総代会
- 23日 5月臨時県議会 平和町商工会通常総代会
- 25日 第10回稲沢市消防操法大会
- 27日 稲沢市防犯協会連合会定期総会
- 6月1日 稲障連定期大会
- 4日 安協安管合同定期総会



今期民主党県議団では副総務会長を拝任し、意欲書など頑張ります。県連は逆風のなか組織委員長です。さて、議員の本分は議会活動であり、その評価を頂くのが選挙ですが、三二統一地方選から早くも選挙一色に流れそうで…。**未来へつづくまちづくりへ** 一生懸命動きます。愛知県議会議員 **鈴木じゅん**

1期の総務会長のサポート役として

イノトモ